

項目	説明	
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	脂肪性腫瘍とリンパ腫増生の関連性に関する研究
	研究目的	脂肪性腫瘍内にリンパ腫細胞浸潤が混在した症例があるが、脂肪性腫瘍とリンパ腫はいずれも稀な腫瘍であり、それらの関連性についての研究はほとんどされていない。それぞれの腫瘍が互いに発生リスクになっている可能性や同一のクローンに由来する腫瘍である可能性、脂肪性腫瘍がリンパ腫細胞増生に適した微小環境を提供していた可能性などが考えうるが、腫瘍の発生機序は不明である。腫瘍発生機序を解明することは脂肪性腫瘍または脂肪組織が他の形質の腫瘍の進展や転移に影響を及ぼす因子の発見につながる可能性があると考え。当院で経験した脂肪性腫瘍とリンパ腫が混在した腫瘍における組織所見、免疫染色所見および遺伝子発現プロファイル、変異プロファイルから脂肪性腫瘍とリンパ腫との関連性を解析する。
	研究対象者	2020 年 1 月から 2022 年 11 月に当院で手術を行い、脂肪性腫瘍と診断された患者さん
	研究期間	西 暦 2022 年 12 月 12 日 ～ 西 暦 2024 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)	☐ 血液 ☐ だ液 ☒ 臨床検査データ ☒ 病理組織 ☐ 排泄物 (尿・便) ☐ その他 (記載して下さい) ☐ 毛髪 ☒ 診療記録	
試料・情報の 管理について の責任者	当 セ ン タ ー 研究責任者	鷲見公太
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	病理診断科、臨床研究所
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	なし
試料・情報の利用停止および 情報公開に関する窓口	施設名：神奈川県立がんセンター・所属：病理診断科 氏名：鷲見公太・連絡先：045-520-2222	